日本視覚学会 2012 年冬季大会プログラム

期 日: 2012年1月19日(木)~1月21日(土)

場 所:工学院大学・アーバンテックホール (高層棟3階)

〒 163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2 (新宿駅西口より徒歩 5 分)

(アクセス http://www.kogakuin.ac.jp/map/shinjuku/index.html)

主 催:日本視覚学会

• 一般講演(口頭発表)は発表時間10分質疑5分の計15分です。

- 一般講演では、PC 用プロジェクタを使用できます。それ以外の機器をご希望の方は早めに実行委員会にご連絡下さい。講演者は発表セッションの前に、使用機材のご確認をお願いいたします。
- ・ポスター発表用のパネルの大きさは、幅 180 cm 高さ 90 cm です。取り付け用のピンは会場に用意されます。ポスターは、当日午前 9 時 00 分頃から終了時刻まで掲示しておくことができます。
- ・ポスター発表の在籍責任時間は、19日は奇数番号が午後3時15分から4時15分、偶数番号が午後4時15分から5時15分です。20日と21日は、奇数番号が午前9時30分から10時30分、偶数番号が午前10時30分から11時30分です。
- ・学生会員の発表(口頭発表・ポスター発表)を対象とした「ベストプレゼンテーション賞」の選 考を行います。
- ・使用言語は、日本語または英語とします.

1 日目(2012年1月19日木曜日)

9:50-10:00	開会	 実行委員長:氏家弘裕(産総研)
10:00-11:00	セッション 1(一般講演)	座長:西田眞也(NTT CS 研)
1001	フラッシュサプレッションを用いた両眼視野闘争下	
	城戸	楓,牧岡省吾(大阪府立大学)
1002	視覚探索時の特徴次元の統合過程におけるモデルの	検討
	大渕 藍,田中智洋,小川 ፲	E(京都大学大学院医学研究科)
1003	潜在的な快情動による視覚情報処理範囲の拡大	
	永井聖剛 ¹,藤	桂 ² , 佐藤広英 ² , 河原純一郎 ¹
	(産業	类技術総合研究所 ¹, 筑波大学 ²)
1004	時間知覚に与える時間周波数の影響:運動刺激,点流	滅刺激を用いた検討
	山本健太郎 1.2, 三浦佳世 3 (九州大学大学院人間環境学府 1,	
	日本学術振興会 ² , 九州	大学大学院人間環境学研究院 3)
11:15-12:15	セッション2(一般講演) 座長:同	岡嶋克典(横浜国立大学大学院)
1005	視野特性を考慮した視覚的顕著性モデルの構築	
	窪田秀行 ¹ ,菅野裕介 ² ,岡部孝弘 ² ,佐藤洋一 ² ,杉本晃宏 ³ ,開 一夫 ¹	
	(東京大学 1, 東京大学生産技術研究所 2, 国立情報学研究所 3)	
1006	食品画像高品質化のための食品知覚に関する一検討	
	富士原正彦 1,青木輝勝 1.2	
	(東北大学大学院情報科学研究科 1, 東北大学未来科学技術共同研究センター 2)	
1007	教科書についてのカラーユニバーサルデザイン	
	押味亜紀穂,「	
1008	イラスト配色による感情表現~配色でイメージを表現	見する~
	高橋 瑶,市	市原恭代(工学院大学情報学部)
13:30–15:00	セッション3(特別講演)	座長:藤崎和香(産総研)
	質感を認知する脳の仕組みを探る	
	小松英彦(『	自然科学研究機構生理学研究所)
15 15 18 15	1. 2. 2.4 (1° = 5. 1. 2. 2.)	
15:15–17:15	セッション4(ポスターセッション)	
1p01	多義図形提示環境下における瞳孔変化と知覚切替え難易度との関係に関する研究 江口晴香, 釘田洋平, 鹿嶋雅之, 佐藤公則, 渡邊 睦	
	江口啃省, 對田洋平,	
1 00	ハイライトによる三次元形状知覚の促進	(鹿児島大学理工学研究科)
1p02	ハイライトによる三伏九形状知見の促進 阿部哲也 ¹ , 酒井 宏 ² (筑波大学情報学群情報メディア創成学類 ¹ ,	
		報子併用報メティテ 剧成子類 ; 学院システム情報工学研究科 ²)
1502	運動知覚特性の画像工学的解釈と計算論モデルに関	
1p03		
1p04	心的回転のくり返しにより何が学習されるのか:回	
1p04	寺田春菜、森田ひろみ(筑波大学大学	
	可田母木、林田ぴつゆ(姚仪八十八)	

長期記憶における視覚特徴の結合関係の表現 1p05 石崎琢弥, 森田ひろみ (筑波大学大学院図書館情報メディア研究科) 超多眼式立体ディスプレイに対する調節・輻輳・瞳孔応答の測定 1p06 水科晴樹1,根岸一平1,安藤広志2,正木信夫1 (ATR 知能ロボティクス研究所¹, 情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所2) オプティックフローに応答する大脳領野の定位 1p07 上崎麻衣子, 蘆田 宏(京都大学大学院文学研究科) 運動方向弁別の反応時間による運動情報の空間的相互作用の検討:コントラスト, 1p08 ノイズの効果 花田光彦(公立はこだて未来大学) 両眼視野闘争を用いた両眼視覚情報の統合に関連する脳活動の非線形成分 1p09 松林淳子1,成瀬 康1,篠崎隆志1,寺園 泰2,加藤 誠1, 村田 勉1,梅原広明1 (情報通信研究機構未来 ICT 研究所 1, 東京大学大学院新領域創成科学研究科2) 環境照度と画面輝度の組み合わせがコントラスト感度に与える影響 1p10 菅野雅人¹, 矢口博久², 溝上陽子² (千葉大学工学部¹, 千葉大学大学院融合科学研究科²) 運動知覚における単眼/両眼観察の違い 1p11 横山光太郎¹,石井雅博²(富山大学大学院理工学教育部¹,富山大学²) 刺激の持つ方位と主観的な見えが Collinear Facilitation 効果に及ぼす影響 1p12 林 大輔, 村上郁也 (東京大学大学院総合文化研究科) fMRI によるヒト頭頂間溝視覚野の集団受容野推定 1p13 金津将庸 1,2, 山城博幸 1, 山本洋紀 1, 澤本伸克 3, 福山秀直 3, 齋木 潤 1 (京都大学大学院人間・環境学研究科1,日本学術振興会2, 京都大学大学院医学研究科3) シミュレーターを用いた航空機操縦者の有効視野測定 1p14 松井康暢, 横井健司 (防衛大学校応用物理学科) 異なる立体表示方式における視覚疲労の比較 1p15 土井勇太, 横井健司(防衛大学校応用物理学科) 視覚皮質の層構造局所回路モデルにおける注意表現一空間的注意と特徴に基づく注 1p16 意一 我妻伸彦 ^{1,2}, Potjans Tobias³, Diesmann Markus³, 酒井 宏 ⁴, 深井朋樹 ² (日本学術振興会1, 理化学研究所脳科学総合研究センター2, Research Center Juelich³, 筑波大学大学院システム情報工学研究科⁴) 表面の透明層知覚に関連した画像統計分析 1p17 吉田和輝1,本吉 勇1,2,福田一帆1,内川惠二1

(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, NTT コミュニケーション科学基礎研究所²) 1p18 視野闘争中の知覚優位性に及ぼす知覚学習の影響

木村 翔1, 金子寛彦2, 稲上 誠2

(早稲田大学大学院先進理工学研究科1,東京工業大学大学院総合理工学研究科2)

1p19 左右像における空間周波数成分の不一致が立体視に及ぼす影響

一色勇毅, 金子寛彦, 稲上 誠

(東京工業大学大学院総合理工学研究科物理情報システム専攻)

1p20 Estimation of visual perception timing for gradual onset of random-dots coherent motion

齐 亮¹, 天野 薫^{1,2}, 武田常広¹

(東京大学大学院新領域創成科学研究科 ¹, JST さきがけ, 科学技術振興事業団 ²)

1p21 平仮名視標とランドルト環の相関試験

川嶋英嗣,宮崎愛子(愛知淑徳大学健康医療科学部)

1p22 観察者の動作を利用した視知覚位置予測技術:手のリーチング動作を利用した予測 にリーチング距離が及ぼす影響

金沢 歩¹,海野 浩¹,鈴木雅洋²,高沢渓吾³,上平員丈^{1,2,3} (神奈川工科大学情報学部¹,神奈川工科大学ヒューマンメディア研究センター².

神奈川工科大学大学院工学研究科3)

17:30-18:30 幹事会

2日目(2012年1月20日金曜日)

9:30-11:30 セッション5 (ポスターセッション)

2p01 ScanMatch アルゴリズムを用いた視覚探索中の眼球運動軌跡の比較

十河宏行 (愛媛大学法文学部)

2p02 遮光眼鏡装用者のカテゴリカル色知覚

末廣 樹1, 川嶋英嗣2, 河本健一郎3

(愛知淑徳大学大学院医療福祉研究科1,愛知淑徳大学健康医療科学部2,

川崎医療福祉大学医療技術学部 3)

2p03 表面色モードの限界輝度に及ぼす周辺色の輝度対色度分布関数の形状の影響

沼田 藍,福田一帆,内川惠二(東京工業大学大学院総合理工学研究科)

2p04 時間間隔知覚の圧縮は何がサッカードを誘発するかに依存する

谷部好子¹,繁桝博昭²(高知工科大学総合研究所¹,高知工科大学情報学群²)

2p05 追従眼球運動追従錯視における背景テクスチャの効果

柏 園園 1, 伊藤裕之 2 (九州大学芸術工学府 1, 九州大学芸術工学研究院 2)

2p06 動画における色覚の空間周波数特性

勝俣祐輝, 矢口博久, 溝上陽子(千葉大学大学院融合科学研究科)

2p07 運動視差が画像の色恒常性に与える影響

高見澤拓真, 溝上陽子, 矢口博久(千葉大学大学院融合科学研究科)

2p08 2 色覚者の色記憶の時間特性に対する周辺刺激の影響

服部 鷹1, 坂田勝亮2, 山内泰樹1

(山形大学大学院理工学研究科1,女子美術大学大学院美術研究科2)

視覚と聴覚の属性内および属性間の対応付けにおける時間周波数限界の比較 2p09金谷翔子 1,2,3, 藤崎和香 2, 西田眞也 4, 横澤一彦 1 (東京大学大学院人文社会系研究科1, 産業技術総合研究所2, 日本学術振興会³, NTT コミュニケーション科学基礎研究所⁴) 画像観察中の1つサッカードとそれに続くサッカードの関係 2p10 谷内優介1, 石井雅博2(富山大学大学院1, 富山大学2) 一次元調整法による等色関数測定手法の検討 2p11 鈴木 実1, 山内泰樹1, 鈴木敬明2, 岡嶋克典3 (山形大学大学院理工学研究科1,静岡県工業技術研究所2,横浜国立大学大学院3) 2色配色の目立ちの傾向に関する研究(第二報) 2p12 高橋健太, 山内泰樹(山形大学大学院理工学研究科) 金銀銅色知覚と金属知覚の関係 2p13 松本知久,福田一帆,内川惠二(東京工業大学大学院総合理工学研究科) 呈示刺激の時間的色度変化に関する知覚特性 2p14 板山卓也1,山内泰樹2,平澤正勝2 (山形大学工学部1,山形大学大学院理工学研究科2) 2p15 オフィス休憩室での昼寝に適した照明光の検討 山﨑元気1,須長正治2,妹尾武治2,小崎智照2 (九州大学大学院芸術工学府1,九州大学大学院芸術工学研究院2) 黄斑色素濃度の個人差と色知覚 2p16 早坂孝志, 山内泰樹(山形大学大学院理工学研究科) 跳躍眼球運動前後における線分方位情報の統合 2p17 伊波 慧,金子寛彦,稲上 誠(東京工業大学大学院総合理工学研究科) 2色覚者が3色覚的カラーネーミングを出来る時、出来ない時の脳活動の比較 2p18 西田浩聡1,福田一帆1,内川恵二1,吉澤達也2,小島治幸3 (東京工業大学大学院総合理工学研究科1, 金沢工業大学人間情報システム研究所2, 金沢大学人文学専攻3) 周辺視野のターゲット誘発刺激の数がサッカード潜時に与える影響 2p19 横井浩之1, 石井雅博2(富山大学理工学教育部1, 富山大学2) セッション6(一般講演) 座長:竹内龍人(日本女子大学) 11:30-12:15 仮現運動軌道上で生じる知覚的抑制に物体特徴情報が及ぼす影響 2001 日高聡太¹, 永井聖剛², Allison B. Sekuler³, Patrick J. Bennett³, 行場次朗⁴ (立教大学¹, 産業技術総合研究所², McMaster University³, 東北大学⁴) サッカードによって縮んだ空間は運動対応に影響を及ぼすか 2002 寺尾将彦 1,2,3, 村上郁也 1, 西田眞也 3 (東京大学大学院総合文化研究科1, 日本学術振興会2, NTT コミュニケーション科学基礎研究所 3)

吉本早苗, 竹内龍人(日本女子大学大学院人間社会研究科)

薄明視における運動検出メカニズム間の相互作用

2003

13:30-16:30 セッション7(シンポジウム)

立体映像の知覚、視覚疲労とその医学的視点

立体知覚の基礎

塩入 論(東北大学電気通信研究所)

立体映像での視覚疲労の要因

矢野澄男 (NHK 放送技術研究所)

座長:渡邊 洋(産総研)

立体映像の生体への影響 (医学的視点)

不二門 尚(大阪大学大学院医学系研究科)

16:45-17:30 セッション8(一般講演)

座長:佐藤雅之(北九州市立大学)

2004 空間周波数複合刺激における輝度コントラストの主観的奥行きへの影響

松原和也, 松宮一道, 塩入 諭 (東北大学電気通信研究所)

2005 立体像のボヤケの程度に関する半定量的測定

上本啓太1, 堀 弘樹1, 塩見友樹1, 石尾広武2, 宮尾 克1

(名古屋大学大学院情大学院報科学研究科1,福山市立大学都市経営学部2)

2006 運動視差にもとづく自然立体映像撮影装置作成の試み

櫻井研三¹,松下戦具²,Ono Hiroshi³,矢野澄男⁴,須佐見憲史⁵

(東北学院大学教養学部¹,大阪大学大学院人間科学研究科²,York University³,

NHK 放送技術研究所 4, 近畿大学総合社会学部 5)

17:45-18:45 世話人会

3日目(2012年1月21日土曜日)

9:30-11:30 セッション 9 (ポスターセッション)

3p01 運動透明視の運動方向差が知覚潜時に与える影響

類家 翼,渡部 修(室蘭工業大学工学研究科)

3p02 視線方向と頭部方向における注意シフトの比較検討

小川紗貴子, 早川友恵(帝京大学文学部)

3p03 カテゴリカル比率評価法を用いた有機 EL 照明下における色の見えの測定

庄司雄平¹, 山内泰樹²(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)

3p04 身体動作の視覚運動情報に基づく予測:ペナルティキッカーの動作解析と選手の予 測成績からの検討

小田幸弘¹, 白石壮馬¹, 内田誠一², 廣瀬信之², 森 周司²

(九州大学大学院システム情報科学府¹,九州大学大学院システム情報研究院²)

3p05 真珠評定の特性と再現性に関する心理物理学的検討

谿 雄祐¹,永井岳大¹,鯉田孝和²,北崎充晃¹,中内茂樹¹

(豊橋技術科学大学大学院工学研究科1,

豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所2)

3p06 非曖昧図形の事前提示により曖昧図形知覚が受ける影響

宮原祐樹¹,福田一帆²,内川惠二²

(早稲田大学大学院先進理工学研究科1,東京工業大学大学院総合理工学研究科2)

2枚の画像を用いた仮現運動によるフレーザーウィルコックス錯視量の増大 3p07谷中一寿, 平野照比古(神奈川工科大学情報学部) Checkershadow illusion の残効 3p08 曹 欣光 1, 伊藤裕之 2 (九州大学芸術工学府 1, 九州大学芸術工学研究院 2) 隣接画素相関を用いた知覚的乱雑さ予測手法の提案 3p09 松田勇祐,金子寛彦,稲上 誠(東京工業大学大学院総合理工学研究科) 周囲の顔が正面顔の視線定位に与える影響 3p10 高井基行1, 桜井謙次2, 蒲池みゆき1 (工学院大学情報学部¹, 工学院大学大学院工学研究科²) 遅延視覚フィードバックにおける2種類の妨害効果 3p11 藤崎和香 (産業技術総合研究所) 視覚誘導性重心動揺の時間特性における各画像要素の影響 3p12 高橋智洋,金子寛彦,稲上 誠(東京工業大学大学院総合理工学研究科) 奥行き情報をもつ運動刺激が引き起こすフラッシュ・ドラッグ効果 3p13 久方瑠美, 村上郁也 (東京大学大学院総合文化研究科) エニグマ錯視における相対運動順応の検討 3p14 富松江梨佳, 伊藤裕之(九州大学大学院芸術工学研究院) 視線パターンにみられるその人らしさ:発話中の眼球運動分析 3p15 白間 綾 1,2, 小泉 愛 1,2, 北川智利 1 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所¹、JST CREST²) 様々な材質からなる物体の写真に対する質感知覚特性 3p16 永井岳大1, 松島俊樹2, 鯉田孝和3, 谿 雄祐1, 北崎充晃1, 中内茂樹1 (豊橋技術科学大学情報・知能工学系1,豊橋技術科学大学情報工学課程2, 豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所³) 視線方向の異なる顔観察中の乳児の脳活動計測 3p17 山下和香代1,金沢 創2,山口真美3 (中央大学研究開発機構1, 日本女子大学人間社会学部2, 中央大学文学部3) 動的提示が表情の知覚される強度に及ぼす影響 3p18 井上はるか1、一川 誠2 (千葉大学大学院人文社会科学研究科1,千葉大学文学部2) 写真刺激を用いた影と染みの知覚過程の検討 3p19 澤山正貴 1,2, 木村英司 3 (千葉大学大学院融合科学研究科1, 日本学術振興会2, 千葉大学文学部3) 11:30-12:15 セッション 10 (一般講演) 座長:鯉田孝和(豊橋技術科学大学) TE 野の前部、中間部および後部から同時記録した活動電位の顔画像応答特性につい 3001

林 隆介(産業技術総合研究所, JST さきがけ)

7

3002 誘導運動知覚時の脳活動

竹村浩昌 ^{1,2}, 蘆田 宏³, 天野 薫 ^{4,5}, 北岡明佳 ^{6,7}, 村上郁也 ¹ (東京大学大学院総合文化研究科 ¹, 日本学術振興会 ²,

京都大学大学院文学研究科³, JST さきがけ⁴,

東京大学大学院新領域創成科学研究科⁵,立命館大学文学部⁶,JST CREST⁷)

3003 定常的視覚誘発電位を用いた視覚的注意の空間特性に関する検討

本庄 元¹,柏瀬啓起¹²,徳永留美³,松宮一道³,栗木一郎³,塩入 諭³ (東北大学大学院情報科学研究科¹,日本学術振興会²,東北大学電気通信研究所³)

13:30-14:45 セッション 11 (一般講演)

座長:栗木一郎(東北大学)

3004 順応色から離れた色分布を持つ多色刺激の検出特性

佐藤智治, 永井岳大, 中内茂樹 (豊橋技術科学大学大学院工学研究科)

3005 波線色錯視における拡散色の生成規律

松井陽生¹,小谷賢太郎²,朝尾隆文²,鈴木 哲²,堀井 健² (関西大学大学院理工学研究科¹,関西大学システム理工学部²)

3006 記憶色における質感情報の影響

松本 剛1, 須長正治2, 妹尾武治2

(九州大学大学院芸術工学府1,九州大学大学院芸術工学研究院2)

3007 等輝度比条件での周辺視明るさ知覚に関する研究

戴 倩穎, 中村芳樹 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)

3008 検出閾値外空間周波数の搬送波・側帯波によるモアレ検出応答性

篠原浩一郎,福田一帆,内川惠二(東京工業大学大学院総合理工学研究科)

15:00-16:00 セッション 12 (一般講演)

座長:一川 誠(千葉大学)

3009 視覚的二重課題時の拡大/縮小運動知覚特性

石井太一¹, 蒲池みゆき²(工学院大学大学院工学研究科¹, 工学院大学情報学部²)

3010 奥行き方向成分を含む回転の運動統合について

児玉 啓¹, 菊池眞之^{1,2}

(東京工科大学大学院バイオ・情報メディア研究科,

東京工科大学コンピュータサイエンス学部2)

3011 運動からの形状復元は運動方向の知覚に依存しない

中嶋 豊1,2, 佐藤隆夫1, 原 恵子3, 四本裕子2

(東京大学大学院人文社会系研究科1, 慶応義塾大学2, 東京医科歯科大学3)

3o12 奥行き運動での Pseudo Haptics

石井雅博1,佐藤秀一2(富山大学大学院理工学研究部1,富山大学工学部2)

16:15-17:15 セッション 13 (一般講演) 座長:朝倉暢彦(京都大学大学院) The Wriggling Motion Trajectory Illusion 3013 四本裕子 1,2,3, 桑原明栄子 3,4, 佐藤隆夫 5 (慶應義塾大学社会学研究科1, 慶應義塾大学先導研究センター人間知性研究センター², 慶應義塾大学人文グローバル COE3, 東京大学インテリジェント・モデリング・ラボラトリー 4. 東京大学大学院人文社会系研究科5) 3014 ネオンカラー拡散をともなう主観的輪郭図形の素材感に視覚的な運動が及ぼす影響 增田知尋1, 村越琢磨1, 木村 敦1,2, 和田有史1 (農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所1, 東京電機大学情報環境学部2) 3015 液体粘性の推定 一時間周波数に着目して一 河邉隆寛, 丸谷和史, 西田眞也 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所) 3016 運動情報に基づく液体の粘度推定 丸谷和史,河邉隆寛,西田眞也(NTTコミュニケーション科学基礎研究所) 17:15-17:45 総会・ BP 賞表彰式 閉会